

心理学参考文献（学習）（2013年8月改訂）

はおすすめ。 は広島キャンパス図書館になし（ は一部欠）

学習全般の専門書

1. 学習理論研究グループ（編） 「学習心理学」 川島書店
2. 羽生（編） 「教育の基礎としての学習心理学」 北大路書房
3. 梅岡・大山（編） 「学習心理学」 誠信書房
上の3つは学習心理学の古典的研究を紹介した概説書。
4. 波多野（監） 「学習心理学ハンドブック」 金子書房
学習心理学の事典的な本。初心者には難解。
5. 今田 「学習の心理学」 培風館
6. 実森・中島 「学習の心理」 サイエンス社
7. 山内・春木 「グラフィック学習心理学」 サイエンス社
上の3つは最近出版された概説書。

行動理論の専門書

8. 杉山 「行動分析学入門 - ヒトの行動の思いがけない理由」 集英社（新書）
道具的条件づけに基づく、行動分析の理論と応用をわかりやすく紹介している。
9. 奥田 「メリットの法則 - 行動分析学・実践編」 集英社新書
道具的条件づけの応用の実践編。具体的な例が多く興味深い。
10. 佐藤 「行動理論への招待」 大修館書店
スキナー派の行動主義の立場からのユニークな心理学の解説。
11. レイノルズ 「オペラント心理学入門」 サイエンス社
12. 西川 「行動分析学」 講談社
上の2つは条件づけの研究に関する概説書。

行動理論の応用

13. 武田 「しつけ上手の心理学」 大和書房
オペラント条件づけを子どものしつけに応用する方法。大変わかりやすい。
14. ブライア 「うまくやるための強化の原理」 二瓶社
オペラント条件づけを日常生活に応用する方法。わかりやすい。
15. アッカーマン 「教職のためのオペラント入門」 川島書店
16. 東 「子どもの行動変容 - オペラントの原理入門」 川島書店
17. モリス 「子どもの行動変容」 ナカニシヤ出版
上の3つはオペラント条件づけを子どもの教育に応用する方法。やや専門的。

学習の古典的研究の原著

18. パヴロフ 「大脳半球の働きについて - 条件反射学 - 」（上・下） 岩波書店（文庫）
古典的条件づけの古典的、有名な研究の原著。

学習関連の興味深い本

19. 波多野・稲垣 「知的好奇心」 中公新書
人間は本来好奇心に富んだ存在であり、強制されなくても興味のあることは学ぶ。
20. 波多野・稲垣 「無気力の心理学」 中公新書
どのような条件で人間はやりがいを感じ、動機づけられるのか。